

エネルギー業界の“今”と“未来”を応援します

HELLO

新世代のエネルギーとSS像を考える ▶43



鈴木 誠

(すずき・まこと) 1988年慶應義塾大学商学部卒・東洋信託銀行入社

2000年慶應義塾大学大学院経営管理研究科卒(MBA) 03年(株)ナチュラルアート設立・代表取締役就任(現在に至る) / 農業・林業・水産業、地方創生、温室効果ガス削減・ESG・TCFDコンサルなどを専門分野とする

にも、どんどん新たなルールが作られていくであろう。

もはや、脱炭素の是非を議論しているステージは通り過ぎて、実践することが不可避な局面に至っている。

CO2排出量取引

今般の制度は、二酸化炭素排出量がとりわけ大きい企業が対象だが、今後は、当然その野が広がっていくであろう。よって中小企業等においても、決して他人事ではない。

企業としては、追われて受け身で脱炭素に対応するのか、あるいは積極的に取り組んで企業価値を高めていくのか。

いずれが良いかは、答えは明らかだ。脱炭素は、化石燃料依存度の高い企業に負荷が大きくなるのだから、そのような企業は積極的に取り組まざるを得ない。逆に言えば、そのような企業こそ脱炭素をビジネスチャンスにできる可能性が高い。

遅れ遅れの日本の脱炭素化。そんな中で、ようやく制度の整備が加速されてきた。国際的な立場を考えれば、遅れている日本において、脱炭素が一層強化されていくことは当然のことだ。

海外に比して、化石燃料依存度の高い日本は、早急に体質改善をする必要がある。にもかかわらず、いまだに脱炭素の是非を議論している風潮もあるのだから、政府としても半ば強制的に脱炭素を推進する必要がある。

報道によると、日本政府は、2026年度に本格運用を始める二酸化炭素排出量取引について、排出量が年間10万t以上の企業に参加を義務付ける。

排出量の大きい電力会社や鉄鋼・化学・運輸業をはじめ300~400社が対象となる見込み。2026年度から参加を義務付け、目標設定で政府の関与を強め、排出削減の取り組みを促すということだ。

目標を達成できない場合、ペナルティを支払うことになる。GX推進機構は、27年度に26年度分の排出枠を売買する新たな取引所を開設し、東京証券取引所が運営を担う。

つまり、脱炭素を強化するという政府の明確なメッセージだ。企業側から見れば、経営コストアップにつながるものだが、だからと言って拒絶することはできない。

日本国内において、脱炭素化はこれまではほぼ努力目標であった。しかし、今後は義務化や罰則規定が整備されていく。今般の排出権取引制度以外

都石商、11月21日時点仕切り価格調査

系列仕入れ、灯油が独歩安

東京都石商(矢島幹也理事長)は「11月21日時点仕切り価格アンケート調査結果(回答数18件)」を4日に発表した(別表)。

系列仕入れの前回は、高軽油0.08円高、灯油0.05円安となった。系列仕入れは灯油が独歩安となっている。なお、系列仕入れのレギュラー0.06円安。

レギュラーカリンの平均価格が1.69円、現金で掛け売りの価格差は4円。軽油の平均価格は1.49円、掛け売りの平均価格は1.54円。レギュラーの系列仕入れ価格差は、最高価格と最低価格の差が3.6円、軽油は4.4円、灯油は4.5円。掛け売りの平均価格は2.15円、現金で掛け売りの価格差は1.03円となった。

台湾貿易センター100社が参加。自動車部品、二輪車部品、工業部品、工具を出品。共栄工業(GONG HANG ENTERPRISE)はハンドツールを展示。伸燦国際貿易(CHANDY TWINS INTERNATIONAL)はレンチ、スナ、先端工具などを扱う。向徳行興業(HAND TOOLS ENTERPRISE)はクランプ、自動車部品、各種精密部品を出品。この商談会は東京の(18日)・大阪(20日)でも開催され、延べ約1600人の来場者数を記録。商談件数は620件余りであった。

11月21日時点仕切り価格アンケート調査結果(全回答18件)

仕入価格	油種	系列仕入(円)				流通卸購入(円)(回答数0件)				対前回は(円)	
		最高	最低	平均	最多価格帯	最高	最低	平均	最多価格帯	系列仕入	流通卸購入
消費税抜き	レギュラー	141.00	137.40	138.39	138	-	-	-	なし	+0.06	-
	軽油	122.40	118.00	119.19	118	-	-	-	なし	+0.08	-
	灯油	90.40	85.90	87.12	86	-	-	-	なし	-0.05	-

関彰商事 & セキショウグループ

調印式の様子

新施設「越日スペース」の建設に伴う寄付贈呈式。当日は、関彰商事・セキショウグループの代表者らが出席した。

式では、2018年以降に建設している「越日スペース」の建設に伴う寄付金として、関彰商事・セキショウグループの代表者らが、新設する「越日スペース」の建設に伴う寄付金を贈呈した。

「越日スペース」は、26年に「ハノイ工科大学70周年記念事業」の一環として学内に設置

2026年の同大70周年記念 建設に伴う寄付贈呈式

ハノイ工科大学に「越日スペース」

関彰商事(矢島幹也理事長)は、先月11日、ハノイ工科大学を訪れ、同大の代表者らと面談を行った。

面談では、関彰商事・セキショウグループの代表者らが、新設する「越日スペース」の建設に伴う寄付金を贈呈した。

式では、2018年以降に建設している「越日スペース」の建設に伴う寄付金として、関彰商事・セキショウグループの代表者らが、新設する「越日スペース」の建設に伴う寄付金を贈呈した。

SBI損保 × アイオー信用金庫

SBI損保の自動車保険 アイオー信金で取り扱い

SBI損害保険(東京都港区、小野尚社長)はこのほど、アイオー信用金庫(群馬県伊勢崎市、清水克美理事長)と、アイオー信金のウェブサイト「SBI損保の自動車保険」

SBI損保 年度内開始で合意

の取り扱いを年度内に開始することで合意した。信金におけるSBI損保の自動車保険の取扱いは初めて。

「SBI損保の自動車保険」は、見積もりから申し込みまでネットで完結できる利便性、ダイレクト型損保ならではの手頃な保険料が特徴。

入水や漏えいの早期発見はSKK

DSVX-2

国内実績No.1

世界初

AIによる最先端の統計ソフトウェアを活用!

100%の安全はありえない

「SIRA」は、地下貯蔵タンクへの入水、タンクや各種地下埋設配管、計量機本体などからの漏えい、計量機による過給油、燃料の盗難などをコストで早期に発見するためのAIによる最先端の支援ツールです。

当社が提供するレイトン・オブライエン社の「SIRA」は、1995年に米国環境保護庁(US EPA)の認証を世界最高水準で取得しており、世界の主要な大手石油会社が採用。約30年にわたる世界34ヶ国での膨大なデータと分析実績を持ち、同業界において世界トップクラスのシェアと精度を誇っています。

●当社製高精度液面計と「SIRA」を組み合わせることで、他社の追随を許さない、スピーディーかつ飛躍的に向上した検知精度による二重の安全と安心を提供!

●消防法で定められた3年(または1年)ごとに必要な漏れの点検(定期点検)をSIRAで実施することで、検査費用削減!

●高額な初期投資や設備投資が不要!

災害対応型 高精度液面計 DIGITAL SUPERVISION®

消防法適合品

スズキ初のEV量産モデル SUV「eVITARA」を公開

スズキ(浜松市中央区)は、SUVの「eVITARA」を公開した。このほど、同社初のEVモデルとして公開した。eVITARAは、2023年1月に発表されたeVITARAのEVモデルである。eVITARAは、2023年1月に発表されたeVITARAのEVモデルである。

福岡、大阪、東京で商談会

約100社が参加 新商品・代表商品を展示

台湾貿易センター

台湾貿易センター100社が参加。自動車部品、二輪車部品、工業部品、工具を出品。共栄工業(GONG HANG ENTERPRISE)はハンドツールを展示。伸燦国際貿易(CHANDY TWINS INTERNATIONAL)はレンチ、スナ、先端工具などを扱う。向徳行興業(HAND TOOLS ENTERPRISE)はクランプ、自動車部品、各種精密部品を出品。この商談会は東京の(18日)・大阪(20日)でも開催され、延べ約1600人の来場者数を記録。商談件数は620件余りであった。